

年間指導計画表

| | | | |
|-------|----------|----------|----------------------------------|
| 教科・科目 | 保健体育科・保健 | 単位数 | 1 |
| | | 学科・学年・学級 | 普通科普通・第2学年男女 普通科創造表現コース第2学年男女 |

1 学習の到達目標等

| | |
|------------|---|
| 学習の到達目標 | 個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるようにし、生涯を通じて自らの健康を適切に管理し、改善していく資質や能力を育てる。 |
| 使用教科書・副教材等 | 現代高等保健体育・現代高等保健体育ノート(大修館書店) |

2 評価の観点等

| 観点 | 趣旨 | 評価方法 | 配分 |
|-------------|--|--------------------|-----|
| a. 関心・意欲・態度 | 現代社会と健康, 生涯を通じる健康, 社会生活と健康について関心を持ち, 意欲的に取り組もうとする。 | 授業 提出物 定期テスト | 30% |
| b. 思考・判断・表現 | 現代社会と健康, 生涯を通じる健康, 社会生活と健康について, 課題の解決を目指して総合的に考え, 判断し, それらを表現している。 | 授業 提出物 定期テスト | 30% |
| c. 技能 | | | |
| d. 知識・理解 | 現代社会と健康, 生涯を通じる健康, 社会生活と健康について課題解決に役立つ基礎的な事項を理解している。 | 授業 提出物 定期テスト | 40% |

3 学習計画

| 学期 | 月 | 時数 | 学習内容 | 学習のねらい | 評価の観点 | | | | |
|----|---------|-------------|----------------|---|--|---|---|---|---|
| | | | | | a | b | c | d | |
| 前期 | 4 | 10 | 思春期と健康 | 思春期における心身の変化, および健康課題について理解し, 説明することができる。 性意識の男女差, 性に関する情報が性行動の選択に影響を及ぼすことについて理解し, 説明することができる。 心身の発達と結婚生活の関係, 結婚生活を健康的に送るために必要な考え方や行動について説明することができる。 妊娠・出産の過程における健康課題, 妊娠・出産期に活用できる母子保健サービスについて理解し, 説明することができる。 家族計画の意義と適切な避妊法, 人工妊娠中絶が女性の心身に及ぼす影響について理解し, 説明することができる。 加齢にともなう心身の変化, 中高年期を健やかに過ごすための個人でできる取り組みについて理解し, 説明することができる。 | ○ | ○ | | ○ | |
| | | | 性意識と性行動の選択 | | ○ | ○ | | ○ | |
| | 5 | 結婚生活と健康 | ○ | | ○ | | ○ | | |
| | | 妊娠・出産と健康 | ○ | | ○ | | ○ | | |
| | 6 | 家族計画と人工妊娠中絶 | ○ | | ○ | | ○ | | |
| | | 加齢と健康 | ○ | | ○ | | ○ | | |
| | | | 《第1回考査》 | | ○ | ○ | | ○ | |
| | 7 | 8 | 高齢者のための社会的取り組み | | 高齢者の健康課題とその社会的な支援, すべての人が健康で安全に暮らすための社会的取り組みについて理解し, 説明することができる。 保健行政の役割, 保健サービスや保健情報の活用について理解し, 説明することができる。 医療制度と医療保険のしくみ, 医療機関の役割と医療サービスの活用について理解し, 説明することができる。 医薬品の種類と正しい使用法, 医薬品の安全性を守る取り組みについて理解し, 説明することができる。 | ○ | ○ | | ○ |
| | 8 | 保健制度とその活用 | ○ | | | ○ | | ○ | |
| | 9 | 医療制度とその活用 | ○ | | | ○ | | ○ | |
| | 医薬品と健康 | ○ | ○ | | | ○ | | | |
| | 《第2回考査》 | ○ | ○ | | | ○ | | | |

| 学期 | 月 | 時数 | 学習内容 | 学習のねらい | 評価の観点 | | | |
|----|----------|---------|---|--|-------|---|---|---|
| | | | | | a | b | c | d |
| 後期 | 10 | 7 | さまざまな保健活動や対策 | 健康づくりのためのさまざまな活動、民間機関や国際機関などの保健活動について理解し、説明することができる。 | ○ | ○ | | ○ |
| | | | 大気汚染と健康 | 大気汚染の原因とその健康影響、大気にかかわる地球規模の環境問題について理解し、説明することができる。 | ○ | ○ | | ○ |
| | 11 | | 水質汚濁、土壌汚染と健康 | 水質汚濁の原因とその健康影響、土壌汚染の原因とその健康影響、大気汚染・水質汚濁・土壌汚染のかかわりについて理解し、説明することができる。 | ○ | ○ | | ○ |
| | | | 健康被害の防止と環境対策 | 環境汚染を防ぐための取り組み、産業廃棄物の処理と健康問題について理解し、説明することができる。 | ○ | ○ | | ○ |
| | 12 | | 《第3回考査》 | | ○ | ○ | | ○ |
| | 1 | 10 | 環境衛生活動の仕組みと働き | ごみの処理の現状とその課題、上下水道の整備とし尿の処理について理解し、説明することができる。 | ○ | ○ | | ○ |
| | | | 食品衛生活動の仕組みと働き | 食品の安全性について理解し、行政、生産・製造者による衛生管理について説明することができる。 | ○ | ○ | | ○ |
| | | | 食品と環境の保健と私たち | 食品表示、食品の安全性の情報、食中毒の防止対策、環境の保健について理解し、説明することができる。 | ○ | ○ | | ○ |
| | | | 働くことと健康 | 働くことの意義や健康とのかかわり、働き方と健康問題の変化について理解し、説明することができる。 | ○ | ○ | | ○ |
| | 2 | | 労働災害と健康 | 労働災害および、労働災害を防ぐための安全管理と健康管理のしくみについて理解し、説明することができる。 | ○ | ○ | | ○ |
| | 健康的な職業生活 | | 職場がおこなう健康増進対策、余暇の意義と活用のしかたについて理解し、説明することができる。 | ○ | ○ | | ○ | |
| 3 | | 《第4回考査》 | | ○ | ○ | | ○ | |

【その他】

「保健」という科目は、「健康を保つ」ことを学ぶ授業で、毎週1時間行われます。健康問題がテレビや新聞等で大きく取り扱われる現状の中で、正しい情報を取り入れ適切な生活行動を選択できるようになることが求められています。「保健」では、自分や家族の健康を保持増進するための基本的な事項を理解するだけでなく、日常生活の中の課題を見つけ出し解決の方法を導き出すことができるような授業を展開します。日常生活において、空気と同じようにあって当然、なくなると困るもの、それが健康です。毎日の生活の中で「体の健康」「心の健康」に目を向けましょう。